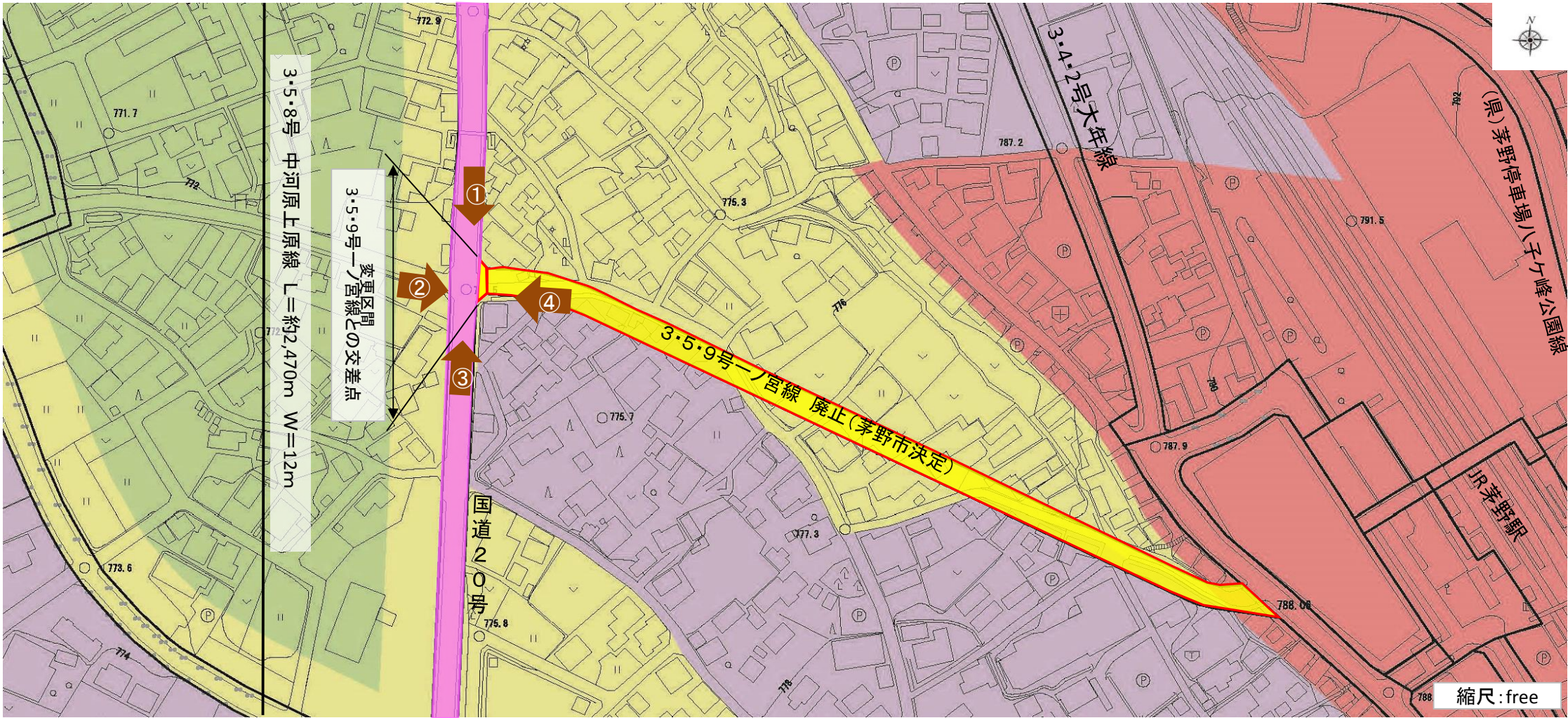


茅野都市計画道路の変更 計画図（長野県決定） 3・5・8号 中河原上原線



	第1種低層住居専用地域
	第1種中高層住居専用地域
	第2種中高層住居専用地域
	第1種住居地域
	第2種住居地域
	準住居地域
	近隣商業地域
	商業地域
	準工業地域
	工業地域

凡 例	
	既決定区間
	削除区間

茅野都市計画道路 3・5・8号 中河原上原線の変更について

変 更 理 由

昭和33年3月に、都市計画道路3・5・8号中河原上原線(国道20号)と、JR中央線茅野駅を連絡する道路として都市計画道路3・5・9号一ノ宮線が当初決定されている。

しかし、国道20号(都市計画道路3・5・8号中河原上原線)沿いは、茅野市内において市街地を通過しており、また、隣接する諏訪市においては中心市街地を通過し、多くの交通が集中することで通過交通を十分に処理できないことから、国道20号バイパス(3・2・1木舟新井線)が昭和47年に都市計画決定された。

その後、都市計画の変更決定を経て坂室トンネル、坂室バイパスが平成23年に開通し、通過交通の多くは国道20号(都市計画道路3・5・8号中河原上原線)から国道20号バイパス(3・2・1木舟新井線)に転換した。

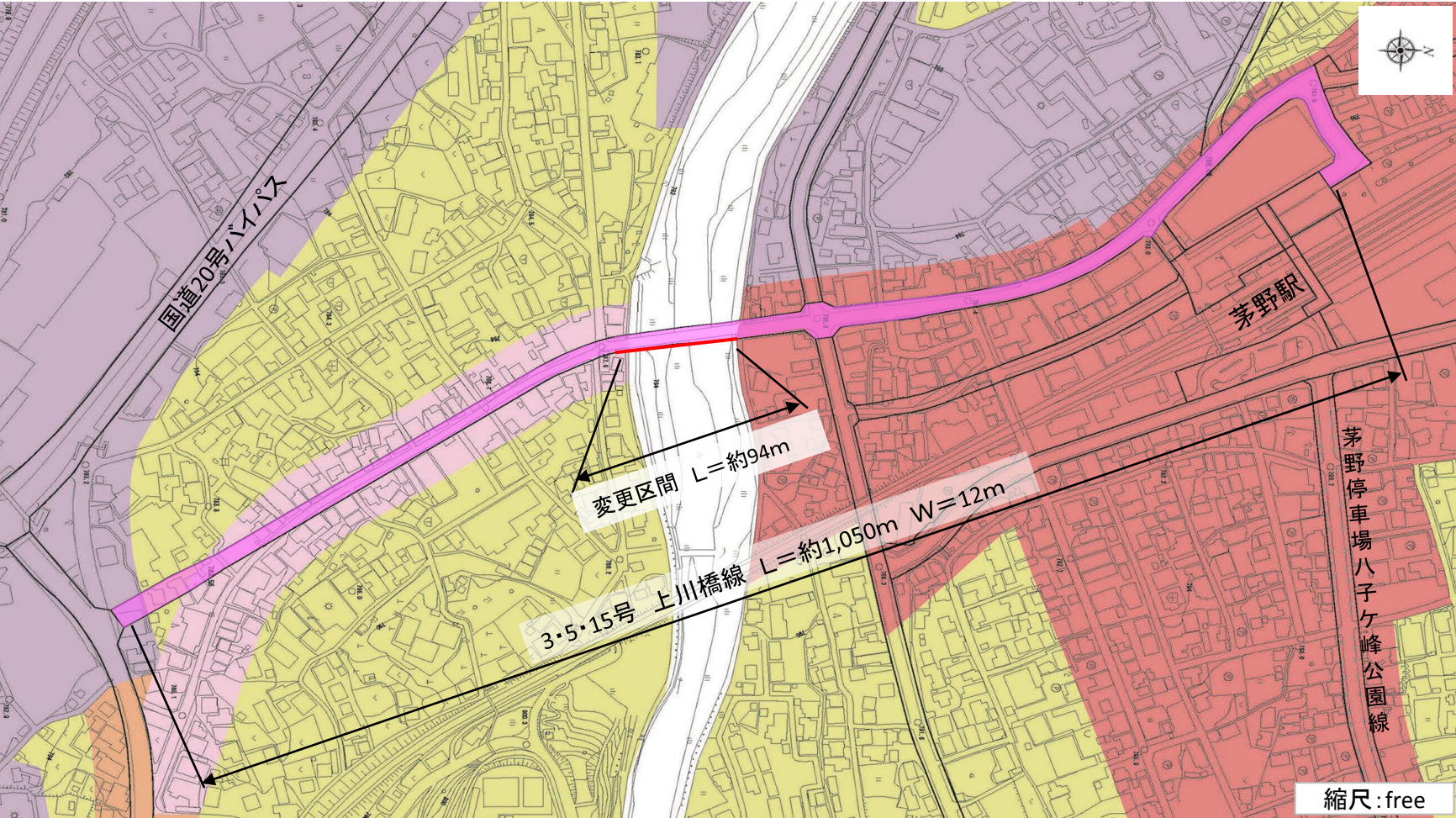
そのため、都市計画決定当初都市計画道路3・5・9号一ノ宮線が担っていた、国道20号と茅野駅を連絡する機能の必要性が失われつつあるとともに、都市計画道路3・4・2号大年線が施工され、国道20号と茅野駅を結ぶ機能を担うこととなった。

また、一部狭隘な区間がある現況道路について、地域の実情に応じた全線の拡幅を予定しており、住民に説明し了承を得ている。

このため、都市計画道路3・5・9号一ノ宮線(茅野市決定)を廃止するので、都市計画道路3・5・8号中河原上原線との交点である、交差点の一部区域を変更をしたい。



茅野都市計画道路の変更 計画図（長野県決定） 3・5・15号 上川橋線



第一種低層住居専用地域	準住居地域
第一種中高層住居専用地域	近隣商業地域
第二種中高層住居専用地域	商業地域
第一種住居地域	準工業地域
第二種住居地域	工業地域

凡 例	
	既決定
	変更

茅野都市計画道路 3・5・15号上川橋線の変更について

変更理由

3・5・15号上川橋線は、当初、昭和33年に延長約970m、標準幅員9mで都市計画決定され、その後6回の変更を経て、平成24年6月の最終変更時には幅員12m、延長約1,050mとなっている。

本路線は、茅野市中心市街地と主要幹線道路である国道20号をはじめ、3・4・2号大年線、3・5・7号下町線、3・5・12号八束張通線、3・5・14号駅前線を有機的に結ぶことにより中心市街地の円滑な交通処理を分担する道路である。

このうち、一級河川上川に架かる上川橋はJR茅野駅を中心とした駅周辺地区と甲州街道の宿場町として栄え、現在も歴史観光の拠点として賑わう宮川茅野地区を結ぶ、重要な橋である。上川橋より上流側には四季折々の姿を見せる雄大な八ヶ岳連峰を望むことができ、また、全国的に有名な諏訪大社の御柱祭の際には上川橋のすぐ上流側において木落しが行われ、観光客で賑わいをみせる。

こうした歴史上、景観上、観光上の理由より、地元のまちづくり協議会は、上川橋の上流側の歩道への眺望・休憩施設の設置について、検討を進めてきた。茅野市としても平成11年3月の中心市街地活性化基本計画の中で駅周辺地区と宮川茅野地区を結ぶ歴史軸の要素として上川橋を位置付けている。

以上より、上川橋の幅員について、八ヶ岳の見える上流側に憩いの空間を設けるため約94mの一部区域を変更したい。



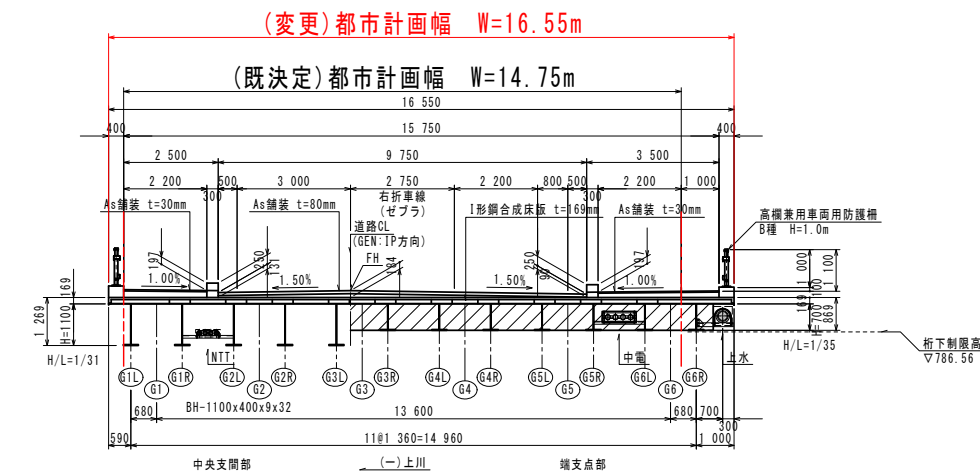
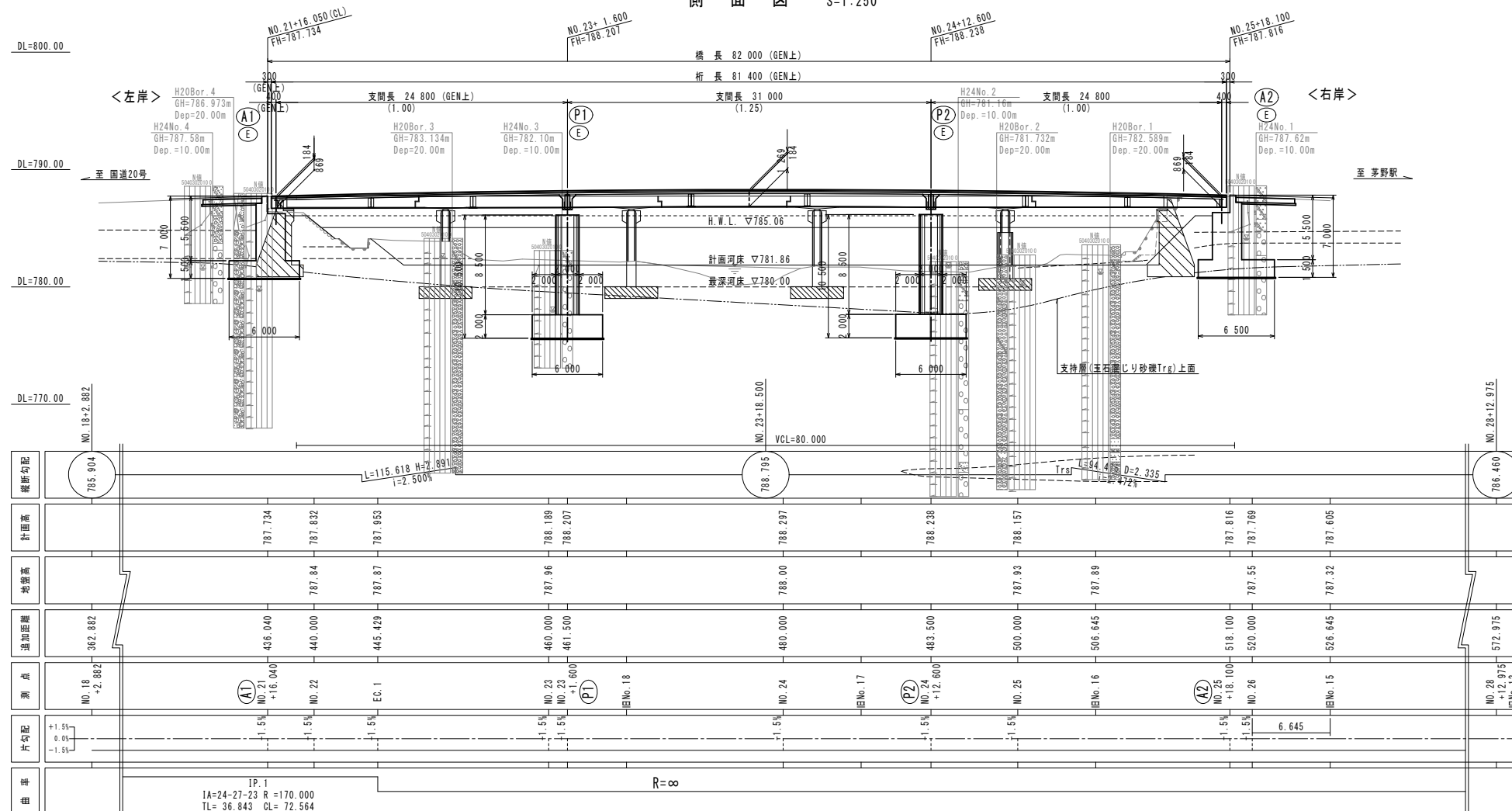
夏のハヶ岳連峰と上川橋

上川橋 概略橋梁全体一般図

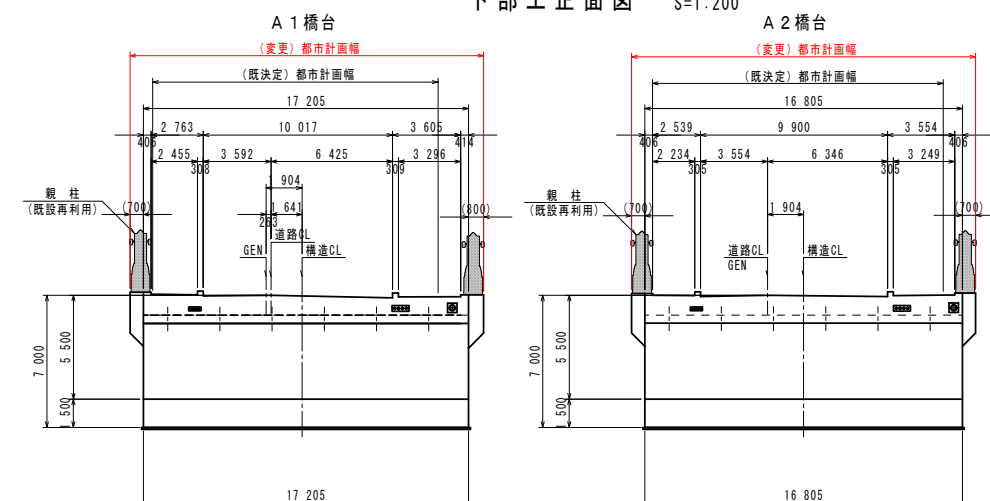
茅野都市計画道路橋梁一般図 (長野県決定)
3・5・15号 上川橋線

側面図 S=1:250

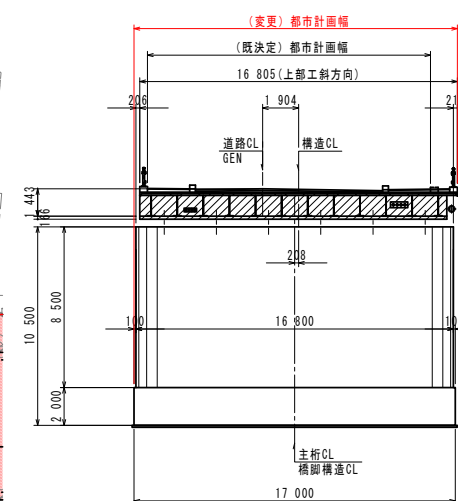
上部工標準断面図 S=1:100



下部工正面図 S=1:200



P1・P2橋脚



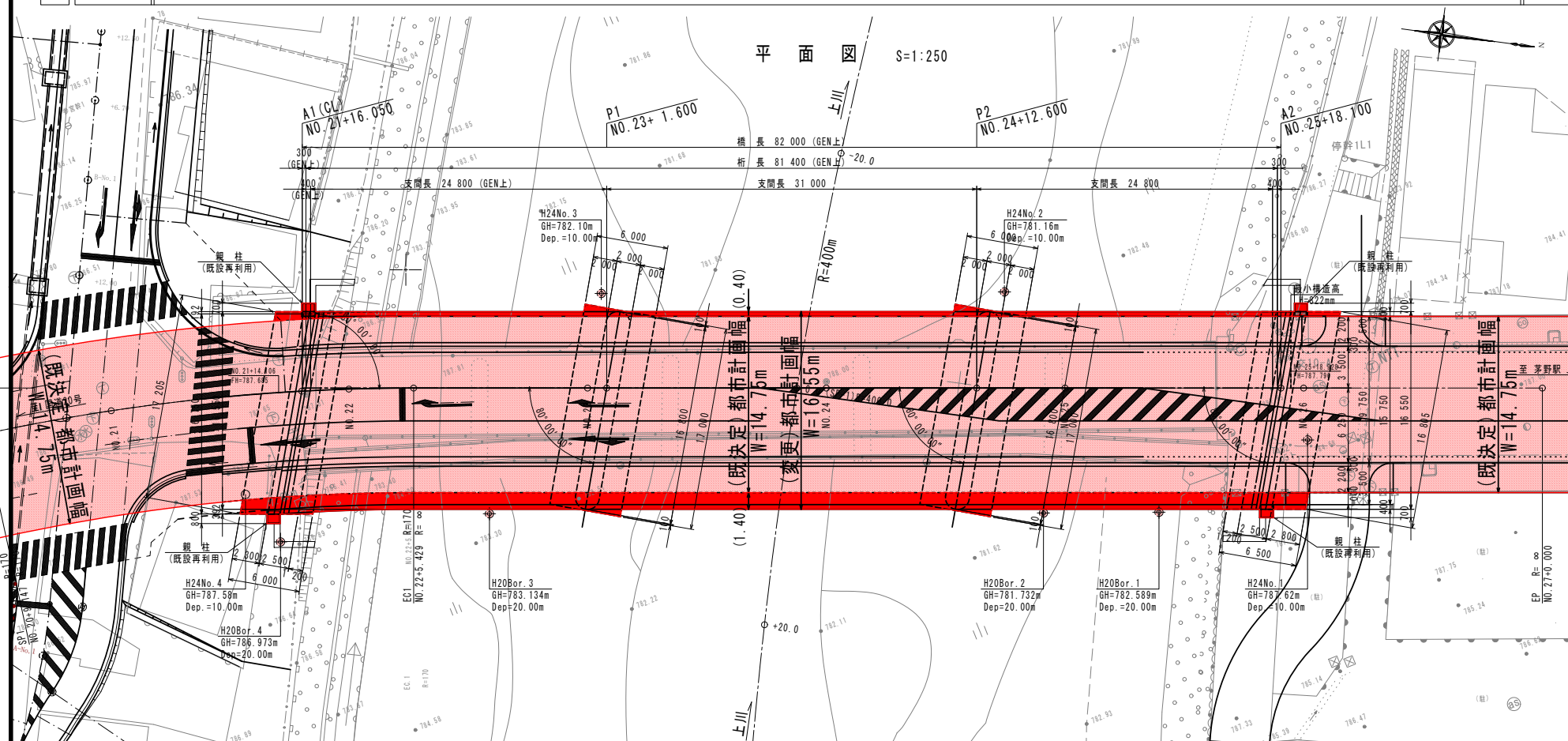
凡例

■	変更
■	既決定

設計条件

橋梁名	上川橋(仮称)
路線名	(都)上川橋線
道路規格	第3種 第2級(平地)
交通量	大型車 247台/日・方向(N4交通)
形式	上部工 3径間連続1形鋼合成床板橋 下部工 逆T式橋台:H=7.0m 壁式橋脚:H=10.5m 基礎工 直接基礎
橋長	L=82.000m
支間	l=24.800+31.000+24.800m
幅員	W=0.40+2.50+9.75+3.50+0.40=16.55m (※起点側で横断部調整区間あり)
平面線形	道路線形:R=170~∞(直線) 主桁:直線(GENに平行)
斜角	GEN(IP方向)に対してθ=左)80°00'00"
桁高	A1(S1)H=700mm~P1-P2H=1100mm~A2(S2)H=700mm<変断面桁>
活荷重	日活荷重
常荷重	なし
設計荷重	添架物荷重 2.5kN/m (NTT(0.5),中電(0.5),上水(1.5)) 防護欄荷重 1.0kN/m/1列 (標準0.6+中柱等)
橋面舗装	アスファルト舗装 車道:t=80mm 歩道:t=30mm
設計震度	レベル1地震動 躯体:K _h =0.20 土砂:K _h =0.16 (A2地域、1種地盤)
交差物件	一級河川 上川(T=1/50年 Q=960m ³ /sec)
適用示方書	道路橋示方書・同解説(平成24年2月) 長野県設計基準(平成26年)

平面図 S=1:250



交差点処理図

S=1 : 250

市道2級1号線 S=1:150

(都) 上川橋線 (設計速度40km/h対応) S=1:150

茅野都市計画道路変更交差点処理図 (長野県決定)
3・5・15号 上川橋線

一般部（既決定）

交差点部 A - A (既決定)

一般部（既決定）

交差点部（既決定）

交差点部 B - B (既決定)

交差点部 B - B (変更)

50.0	50.0	2.00	2.75	
------	------	------	------	--

50.0	50	2.00	2.75
------	----	------	------

滞留長 $L=30.0\text{m}$ テーパ長 $L=20.0\text{m}$

上川橋

橋梁部 L=82.00m

変更区間 L=約94m

市道93号線（設計速度20km/h対応） S=1:150

一般部（既決定）

交差点部（既決定）

凡

变

既決	
----	--

--	--

-25-

都市計画の策定の経緯の概要

茅野都市計画道路の変更 (3・5・8号中河原上原線、3・5・15号上川橋線) 長野県決定

事 項	時 期	備 考
地元説明	平成 26 年 9 月 26 日	
変更案の申出 (都市計画法第 15 条の 2 第 1 項)	平成 26 年 12 月 19 日	
関東地方整備局長下協議	平成 26 年 12 月 25 日	
関東地方整備局長事前協議	平成 27 年 1 月 23 日	
関東地方整備局長事前協議回答	平成 27 年 2 月 10 日	
公聴会開催の公告	平成 27 年 2 月 19 日	
素案の閲覧	平成 27 年 2 月 19 日～ 平成 27 年 3 月 13 日	
公聴会 (都市計画法第 16 条第 1 項)	平成 27 年 3 月 21 日	「公述の申し出がなかったため中止」
計画案の公告・縦覧 (都市計画法第 17 条第 1 項)	平成 27 年 4 月 22 日～ 平成 27 年 5 月 13 日	「意見書の提出なし」
市町村への意見聴取	平成 27 年 3 月 30 日	
市町村への意見聴取回答	平成 27 年 5 月 22 日	
長野県都市計画審議会 (都市計画法第 18 条第 1 項)	平成 27 年 6 月 4 日	
国土交通大臣本協議	平成 27 年 6 月中旬(予定)	
国土交通大臣本協議回答 (都市計画法第 18 条第 3 項)	平成 27 年 6 月下旬(予定)	
決定告示 (都市計画法第 20 条第 1 項)	平成 27 年 7 月上旬(予定)	